平成27年度3R先進事例発表会

再結晶化処理プラントによる 廃セッコウボードのリサイクル

2015/10/16 (株)トクヤマ・チョダジプサム (株)トクヤマ チョダウーテ(株)

平中晋吾 片岡 誠 山中誠次

再結晶化処理プラント

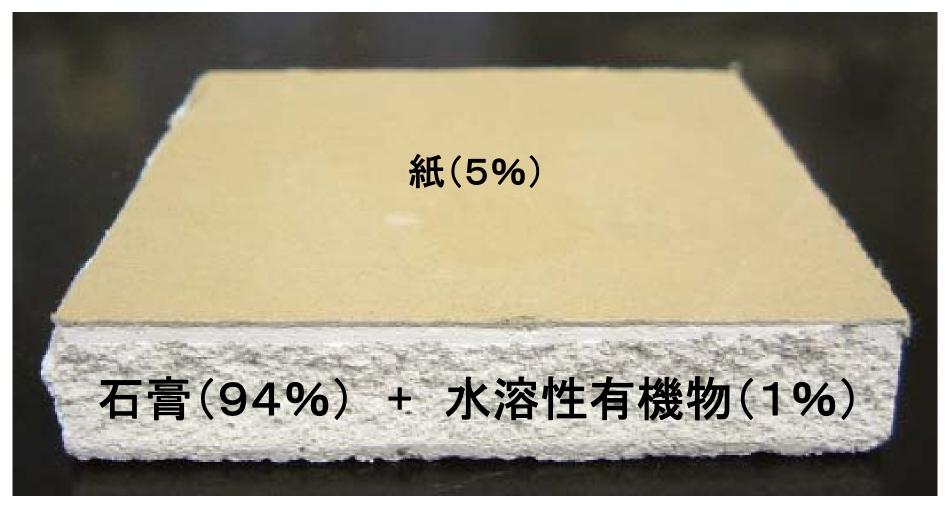


発表内容

- 〇 石膏ボードの特徴
- 〇 再結晶化プロセスについて
- 〇 再結晶化した二水石膏の特徴
- O ボードリサイクル事業の意義



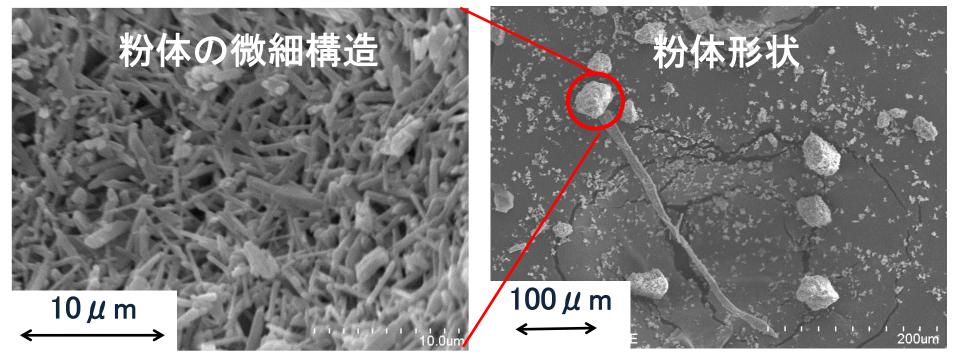
石膏ボードの構造



<u>空隙率≒60%</u> 軽量、高断熱な優れた建材



廃石膏ボード粉の構造



約5µmの結晶が凝集した多孔質な構造

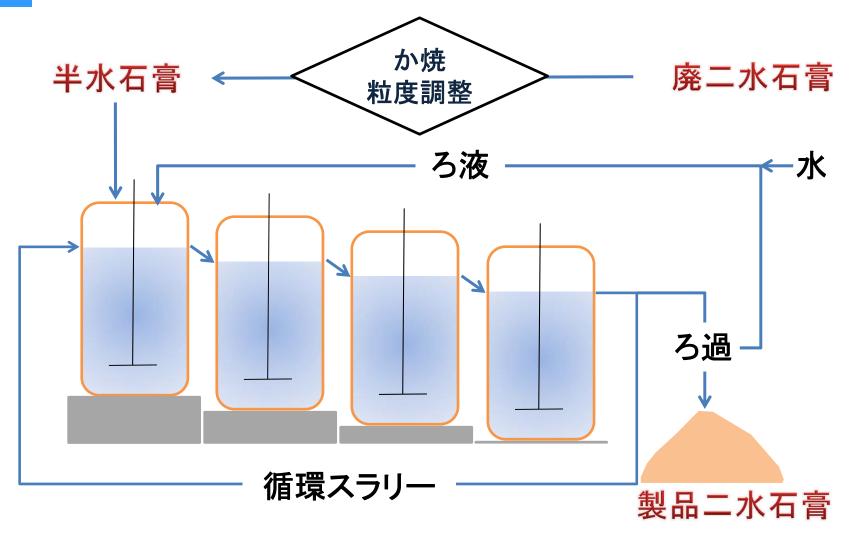


細孔内に混合水が瞬時に取り込まれる



スラリー流動性悪化など水和反応の障害となる

連続再結晶化プロセス



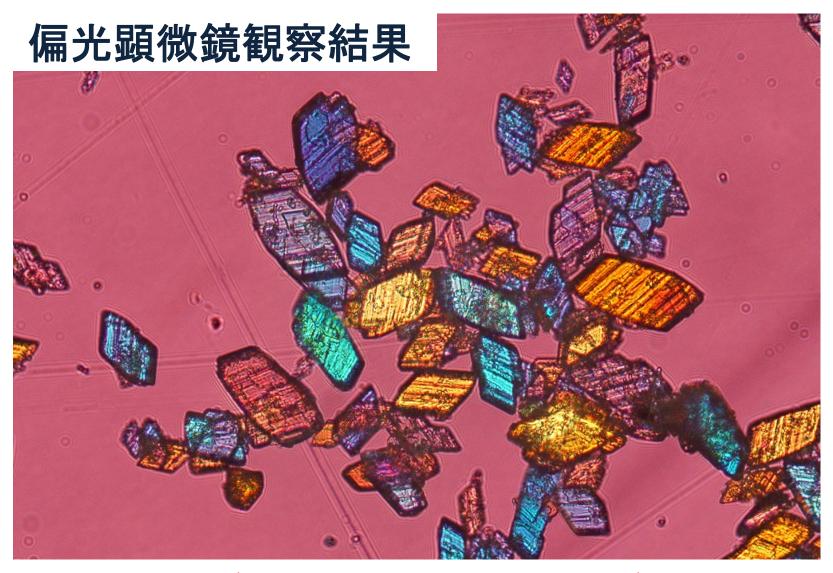
 $CaSO_4 \cdot 0.5H_2O + 1.5H_2O \Leftrightarrow CaSO_4 \cdot 2H_2O$



再結晶化した製品二水石膏



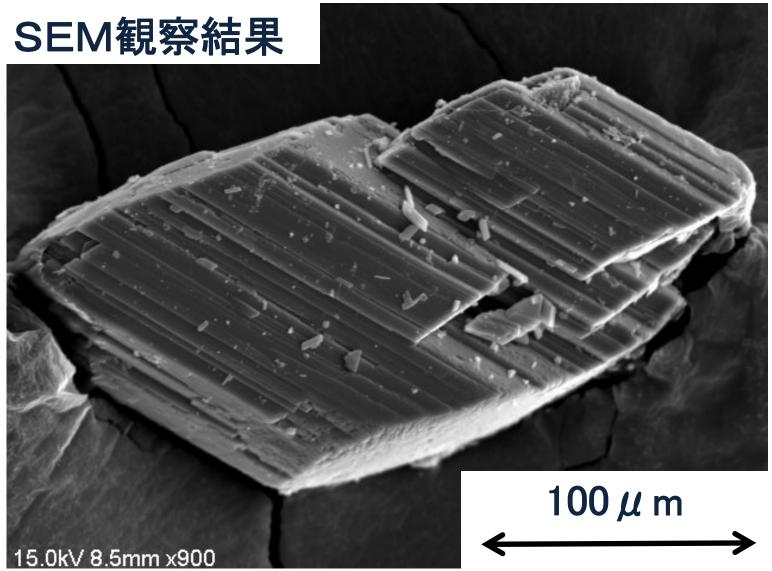
結晶の性状



偏光色が単色 ⇒ 一次粒子が単結晶



結晶の性状



結晶成長方向に大きな乱れがない



硫化水素の発生について

- 1. 硫黄酸化物
- 2. 有機物
- 3. 還元菌
- 4. 水
- 5. 嫌気性

石膏ボード

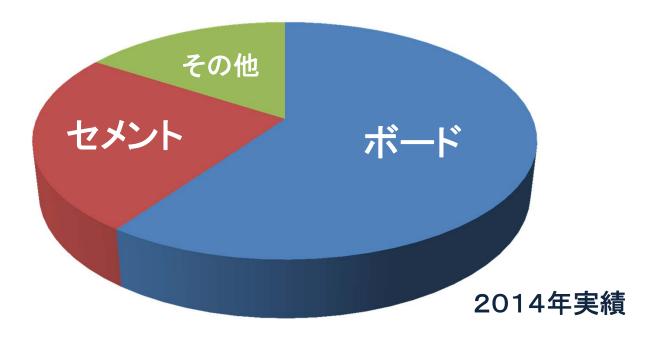
埋め立て

埋立処分が困難 ⇒管理型埋立地 (高コスト)



水を加えて密封 ⇒ 5日後に硫化水素発生





国内の年間石膏需要8百万t ほとんどが、ボードおよびセメントで消費されている

将来年間2百万tのボード廃材が排出予想 この2業種が積極的にリサイクルする必然性がある 【年間輸入天然石膏2百万tの代替】

本事業の成果

低コスト(管理型処分費より)で処理可能な連続反応プロセスを確立した

ボード、セメント製造メーカーの共同事業展開により、大量リサイクルを可能とした